教育白書は訴える

横浜市教組

父母負担ひしひしと

修学旅行　迫られる抜本的施策

【関東支局】ゆきとどいた教育を推進するために、いま、教育費の父母負担軽減をふくめて教育諸条件はどうなっているかなどについて、横浜市教職員組合（遠藤重夫委員長）がまとめた五十一年度教育白書が発表された。修学旅行関係では諸費用の高騰が父母負担を荷重にしていると指摘、学校行事としての修学旅行を位置づけるため抜本的な施策が必要であることを示唆している。

同白書には横浜市立学校の教育概要と、その教育諸条件として第一部に学校施設・設備、第二部に教育費の父母負担、子どもの学習権などアンケートの集計結果がとりあげられている。第二部のうち教育費の父母負担と、夏季休業中の学校行事についても鋭いメスが加えられている。

この調査は同市内の小学校二百五十五校（うち分校四）中学校八十八校、養護学校三校の計三百四十六校（分校を含む）について行われた。

教育費の父母負担軽減では「諸物価の値上り、公共料金の引上げなどによって本来無償であるべき義務教育が、教育政策の貧困や地方財政の窮乏から受益者負担の名のもとにますます父母負担額が増えつつある」と前置きし、教材費以外の会費、視聴覚費、遠足・修学旅行費、卒業期諸費、図書費、保健費などを調査した結果が報告されている。

小学校の五、六年と、中学校三年になると学習費、修学旅行費などの関係で金額が増え、父母負担も相当なものとなり、中学校のばあい、一校五万円以上と答えたところもある。

統計によると学年別の年間金額は小学校六年で①一万五千円（一一・八％）②一万三千円、一万四千円（一〇・七％）③九千円（九・六％）となり、中学校三年では①三万六千円（一三・六％）②三万八千円、三万四千円、一万二千円（七・六％）③四万円、八千円六千円、二千円（六・〇％）の順となっている。

このほか五万円と五万円以上がそれぞれ一・五％もあることが判った。

保土ケ谷区の某分校からの報告に「遠足、修学旅行費などの費用を考えれば公教育についやす父母負担は多額なものだ」と訴え、同白書でも「これからの修学旅行については運賃の引上げなどによって、ますます経費が高くなり、すでに検討の時期を迎えた」と結んでおり、義務教育無償の立場から修学旅行に対する国ならびに自治体からの補助確立が望まれる段階にきているものというべきであ

修学旅行の第一陣出発

いよいよ待望の修学旅行シーズンがはじまった。夢いっぱいふくらませた児童生徒たちが、いっせいに東へ西へと旅立っていく。

第一陣は関東地区から四月十日千葉県成田市、茂原市など七校千二百九十一名が東京駅発午前八時三十六分の新幹線ひかりで関西方面へ出発したのを皮切りに、十六日には東海地区から桑名市、四日市鈴鹿市などの中学六校千二百七十三名が関東へ。

五月十日からは近畿地区から天理市、奈良市、堺市など四校千二百八十名が新幹線で九州方面へ。また同日、東海地区から修学旅行専用電車こまどり号で豊田市など三校九百十三名が関東方面へ出発する。

（写真は関西へ出発する関東の中学生。東京駅で）

旅行実施日を抽選

53年度　近畿地区の中学校

【関西支局】近畿修学旅行委員会（島津富治委員長）の昭和五十三年度修学旅行実施日割当て抽選は三月二十三日午前十時から大阪市北区の大弘ビルで開催、島津委員長のほか全委員が出席した。島津委員長から来年度集約臨について国鉄との交渉経過報告があった。来年度の希望コース集計の結果、中国・九州方面は春季だけに割当てると七月十四日まで必要となるため九月八日、十一―十三日、十八日―二十日の七日間も運転することに決まった。

来年度は関東、信州、中国・九州の三方面で七百校、二十万三千五百三十九名に達したが、二府四県修旅委関係では四百九十校、十三万一千二百五十一名。その内訳は左の通り。

【大阪府】関東方面＝十九校、七千二十三名、信州方面＝五十九校、二万三千八百八十九名、中国・九州方面＝九十七校、三万四千二百十八名。計百七十五校、六万五千百三十名。

【京都府】関東方面＝三十五校五千三名、信州方面＝五十九校、二万三千八百八十九名、中国・九州方面＝七校、二千百三十八名、計四十三校、七千三百五十一名。

【兵庫県】関東方面＝九十五校一万二千七百七十二名、信州方面＝二十六校、九千五百八十四名、中国・九州方面＝七十六校、二万一千二百九十七名、計百九十七校四万三千六百五十三名。

【奈良県】関東方面＝十八校、三千六百六十一名、信州方面＝三校、六百四十八名、中国・九州方面＝二十二校、六千八百三十九名計四十三校、一万一千百四十八名。

【滋賀県】関東方面＝六校、二千四名、信州方面＝六校、一千九百六十五名。

チョッピリ上積み

東京都　修旅引率に二百円

【関東支局】東京都教育委員会では四月一日から教員の特殊勤務手当を改正した。そのうち修学旅行の引率については二百円引きあげて日額千四百円としたほか、非常災害、救急・緊急補導、対外競技引率などの手当もそれぞれ引きあげられた。

修学旅行・論文一席

本校修学旅行の理論と実際〈4〉

東京都立青山高校教諭　臺　靖

十一月二日（木）全員に最終注意。教頭および学年主任から訓示。「しおり」配布。これは、全日程のほか部屋割・グループ・選択コースのそれぞれの人員名簿、委員の作成した簡単なコース解説文および諸注意を掲載し、携帯に便利なようにポケットに入る位の小冊子になっている。

6　グループ見学

少人数のグループごとに分れて自由見学をするのは、生徒のもっとも期待する行動方式である。この方式はかなりの高校ですでに実施されている。本校でも昭和四十三年に新幹線を利用するようになった時、それまで京都の必修見学地としていた大原方面の混雑がひどくなって来たことから、第三日をまる一日のグループによる見学の日とすることに踏み切った。

生徒たちは、統一コース、選択コースとしだいに旅の解放感がひろがってゆく中に、日本の国のはじまりを思わせる山の辺や飛鳥の自然やさびれた古都奈良を見終ったあとで、みやびかな町京都の最初の日を自由に歩き回れる修旅の最高の日としている。当初心配された事故も今日まで皆無である。

もりあがる期待感

グループ見学の内容が具体化するのは九月に入ってからである。この方式の目的として生徒に指示される要点は①グループによる密度の濃い自主究究②グループによる機動性の発揮③グループの和を通じて相互の理解と親睦を深めるの三項である。四、五名単位で編成されるグループでは、責任者一名を中心に独自の見学コースを作成し、計画表を提出することになる。朝八時の旅館出発から夕方四時三十分の帰着までの行動プランを、何回も全員で相談し合って書き直すグループもあれば、責任者まかせにしてしまうグループもあるようだ。

こうして委員を通じて提出された案を旅行係の私たちが検討して時間超過の可能性のあるもの、さまざまな危険の予想されるものなどをチェックし、修正変更するように個別指導をする。計画表の見学テーマ欄に書かれたものを二、三あげると「京都の秋、その情緒と歴史的背景」「嵯峨野の自然に親しむ」「西山散策」などから「鞍馬天狗に剣術を教わる」などと思い思いの期待感がうかがわれてほほえましい。

（つづく）

臺靖教諭

東京コマ旅行会館は
第8回優秀防火建築表彰で
建設大臣賞を受賞いたしました。
東京でのお泊りは
安全設備を誇る当会館へ。

東京タワー、国会議事堂を間近かに望む東京の中心にあり、8階建の近代ビルで、修学旅行の皆様に、より有意義な旅行をしていただくために、清潔で低廉に、しかも最新の設備をほどこした全館和室の観光旅館です。

ホテル〈全館和室〉
東京都港区六本木1丁目7番地
TEL (03)585−1046(代表)

東京　コマ旅行会館

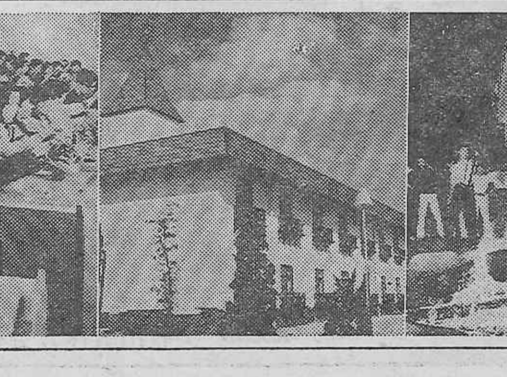
We'll be No.1
世界一をめざして、
奥別府安心院草原・115万m²の
野生の王国…

■営業時間/午前9時～午後5時
★尚冬期の最終受付時間は午後3時30分
AFRICAN SAFARI
アフリカンサファリ
―年中無休―
大分県宇佐郡安心院町大字南畑字西の台TEL（09784）8−2331㈹

チロル風のホテルは仲良し8人が一緒です。

集団生活の安全管理と宿泊の生徒さんの自主管理の両面から入念に設計された《スズカビレッジ》
●全館冷暖房完備
●防火優秀ホテルとして昭47.7消防庁長官賞受賞

2人で1台実物のエンジンを分解・組立てる
250名収容のテクニカルホールの生きた科学教育。
空へ、水へ、緑の中へ…自分でハンドルを握る〝ゆうえんち〟。
国際レーシングコースを走るレーサー気分も…………
そして陽の落ちた広場でファイアーストームを囲んで
校歌を歌うひととき―――
チロル風ビレッジの一夜、翌朝伊勢湾から昇る朝日も
忘れがたいもの、どれを取っても
学生生活を刻んだキラリと光るひとコマです。



昨年一年間で11万人もの学生さんが
この思い出深い修学旅行を体験しています
「人と科学と自然の接点」
今年の修学旅行こそスズカを加えた
《新近畿ルート》をご検討ください。
スズカから京・奈良・伊勢・志摩へも2時間の距離
未来と過去を結ぶ理想の修学旅行コースです。

鈴鹿国定公園 国鉄周遊指定地
スズカランド
鈴鹿サーキット
三重県鈴鹿市稲生町
電話＝0593《78》1111

株式会社ホンダランド
本社：東京都中央区八重洲5-5 ☎03《274》5821
大阪営業所：大阪市北区芝田町57-5 ☎06《372》1526

友好訪華団の記録

全修協主催

奉仕に生きる人たち

＜2＞大沢一

また、学生が生気発剌、意気ごみに燃えている姿を見、しかも小学生の子どもが、その将来に対する決意たるや誠に立派であり、必要とするならば最も困難なきびしいところに行って働くとか、軍人となって祖国を守るとか、その健気な心意気に感動しました。

育児室、保育園、幼稚園、小学校、中学校、中等技術学校、中等技術専門学校、大学、七・二一労働者大学、五・七大学、業余労働者学校、業余体育学校、少年宮、少年の家、向陽院など、それぞれの機能をよく発揮し、ひとりひとりの個性能力が伸長され、また、生涯にわたって教育が徹底しています。

広大な国土において、各地域それぞれに適した教育の態様を考え普及教育がなされています。中国の教育改革が毛沢東の重要な力点であり、将来の中国の進展につらなる重大な役割を果すものと強く感じました。

六、独立自主、自力更生

農業、工業、軍事いずれも独立自主、自力更生の精神で自らつくりあげていく創造意欲に満ちあふれているのです。農業の大寨、大慶油田の開発、南京長江大橋の完成、南京大学での研究、蘇州檀香扇廠、紅木紫檀彫刻工場、第一製糸廠、刺繍研究所、上海展覧館、第三机床廠での独得の研究発見発明、上海第一医学院での中・西医学の団結など、中国の生み出した力はすばらしい。

七、生活に幸福感

北京四季青人民公社の農民住宅訪問、上海江南新村の工人住宅訪問をさせていただきましたが、解放前の生活と比較し、幸福な現在の生活を述べ、感謝の気持でいっぱいであり、また、勤労意欲に燃え、医療制度の改革や老後の生活安定と相まって、楽しく明るい雰囲気に包まれ、まことに結構に感じました。

八、奉仕の精神

中国人民は奉仕の精神に富んでおり、誠に尊いものを感じました。この精神は老若男女を問わずよく現われており、奉仕によって栄誉の道を歩む姿がみられました。

小さな子どもたちが落葉をはき集めて運んでいる姿、街は美しく清掃され、農繁期には農業に奉仕し、あるいは学生が工場で労働に奉仕し、学校付設の工場、農場で生産に奉仕するなど、教育によって学生が学習したものは個人の所有ではなくて、人民に奉仕するのである。

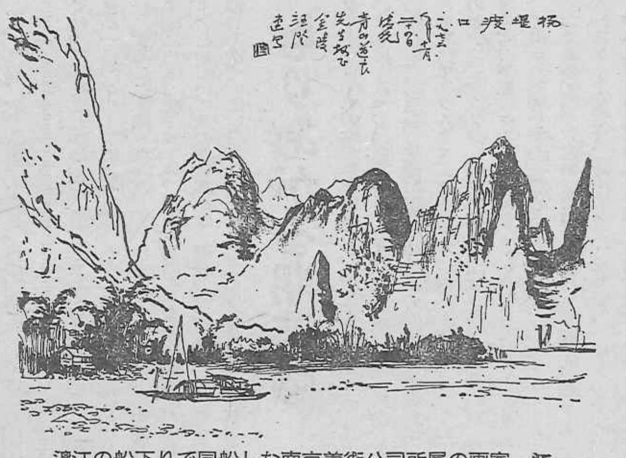
上海市第三机床廠の労働者は生活にも関心をよせ、困難な家庭を訪問し、手助けもしている。退職老人は地域住民のために奉仕する。上海少年宮の少女が、解放軍家族、老人のために家事を手伝うなどなど。労、農、兵、人民すべてが中国人民のために奉仕するという精神をもっており、人民のためになる仕事を争って実行しているという少年宮十一歳の少女の話などを聞き感心しました。

終りに中国が政治、経済、教育文化、軍事などすべての面で飛躍的前進を続けていることに最大の敬意を表するとともに、世々代々日中友好親善を心から祈念しております。（札幌市立中の島小学校長）

眼下には雄大な景観

㊤

青山良道



灕江の船下りで同船した南京美術公司所属の画家、汪国澄先生から筆者に贈られたスケッチ

「桂林」は、中国の南部で広州の西、武漢の南西にあたるところで、戦争中には日本軍の空襲で市内は焼かれ、鍾乳洞（七里岩）に避難していた市民も洞内から追い出され、逃げる婦女子も機関銃で射殺されたという、痛ましい過去のある町である。

いま、桂林に行くには鉄道を利用してもよいが、長沙と広州を経由して航空機を利用することができる。空路の場合は、いずれも一時間半前後でしかない。私たちは長沙から中国民航のジェット機で飛ぶことができた。

長沙空港を南に飛びだして二十数分で南嶺山脈の西端を走る越城嶺の上空に入り、峨々として重なる山並みを下にみることができる。

私は、八年ほど前に東北地区（旧満州）のハイラルから興安嶺を越えてソ連のイルクーツクにでたときのことを想い出した。「大陸の山は大きい」の一言だった。南の山は、北の太さと深さとは違って、丸味のない鋭角的な厳しさを感じた。雨量が多いために浸食度がはげしいのかもしれない。

そんなことを考えている間に山なみをすぎ、急に視界が開け、広い盆地状の原野がひろがった。

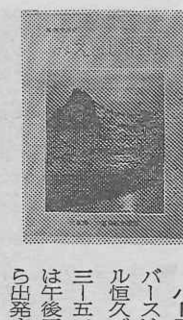
あるわ、あるわ、その原野のいたるところにあの奇岩怪石が盆石を敷きつめたように展っている。それはすごい景観だ、見事な風景だ。

恐らく昔の中国高官や財閥は、金に糸目をつけず牛馬の背をかり篭を走らせ、それでも数カ月を要して、この地に遊んだであろう。また、文人は詩歌に、画家は筆にその美を競ったであろう。地上におりて街を歩くと、さらに美は加わるばかりである。（つづく）＝全修協理事・東京都中野区教育委員長

「みえのしおり」発行

三重県観光連盟から

【三重】修学旅行の誘致にのり出した三重県と同観光連盟では参考資料として「みえのしおり」を発行した。B6判六〇ページ、総アート紙を使用し県の概況、交通案内、モデル・コースと所要時間地域別見学対象など親切に解説している。希望者は津市広明町十三県観光公園課内、県観光連盟へ。（写真は「みえのしおり」）



バースの移転　フジフェリーのバースは東京港フェリーターミナル恒久バースへ移った。電話は〇三―五二八―〇八六一。連絡バスは午後五時、東京駅丸ノ内南口から出発する。

全修協組織の展望

＜5＞

研修旅行の浸透強化

中国地区　友誼団体との提携で

【岡山】全修協設立当時、県教育委員長の野崎正衛氏が初代支部長に就任し、その基礎を作った。そのあとを受けて杉山澄生氏が十六年にわたり組織拡大に奔走、大きな功績をあげた。修学旅行関係では山陽新幹線開通いらい中国地区修学旅行専用電車運行の機運が高まってきているため今後の支部活動が注目されるところ。研修旅行はもう一歩だが、杉山支部長の健康も回復、意欲満々なので本年は大きく躍進するだろう。

【広島】県教育委員であった山崎正晴氏が全修協創立当時の支部長、つづいて県議会議員の大西八郎がそのあとをついだが先年物故され、いま、後任支部長を選考中。研修旅行は県学校生活協同組合と提携して運動を進めているがその意義もしだいに理解されてきた。

現在、木村富十四専務理事が新たな組織対策を練っており、県の教員人口に比例して研修旅行参加者数も第一級の仲間入りも可能となってきた。

【山口】初代支部長は宮崎匠氏（県教育委員）二代は宮本吉正氏で、現在は開地茂行氏。研修旅行参加者数の躍進めざましく三百名の大台突破をつづけている。これは進取的で、ひろく他地域を学ぶ県民性にもよるけれども、開地支部長の運動にたいする熱意と、県教職員互助会の提携成果ということに尽きるだろう。今後の活躍ぶりが待たれる。

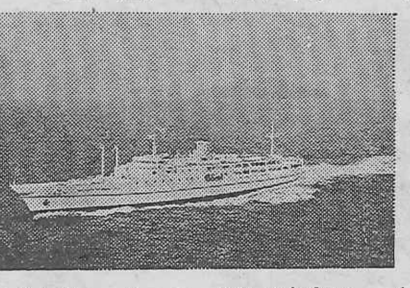
【鳥取】全修協が創立したころ当時の県教育委員伊佐田甚蔵氏が支部長として修学旅行の研究活動と研修旅行の募集拡大にあたった。同氏退任ののち、現在は鳥取市議会議員の竹内恒次氏が中心となって支部組織の活動を進めている。

【島根】当県の支部活動は県学校生活協同組合との緊密な提携によって進められている。大谷久満氏、相墨登一郎氏のあとを受け、現在は同組合専務理事の山本亮氏が支部代表者として諸活動を推進している。

研修旅行の参加者は、県の大きさ、学生協の組織浸透力からみて意外に少ないが、ながい間の運動成果は必ずや近く開花するものと思われる。

（つづく）

若者・紺青の海・純白の船



貸切専用純客船

ふじ（3,000トン）

にほん丸（3,000トン）

・スケジュール・コースはご自由に
・旅客定員 1,800名
・サロン・休憩室・医務室完備
・船内でのグループ活動・学習に最適
・全室エアコン完備
・一般客との混乗なし

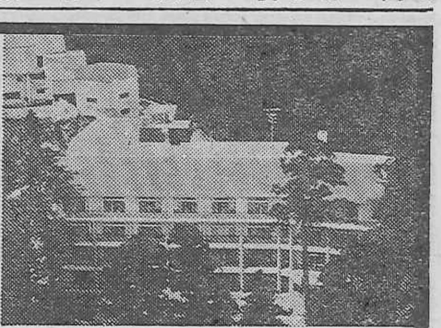
Ⓐ大島運輸株式会社東京支店　東京都中央区日本橋通1－3－11 浅野ビル9F TEL 03-273-8911

修学旅行のお宿に

全館を開放

■延暦寺会館本館
■別館比叡
■延暦寺会館第1別館
■延暦寺会館第2別館
＜収容600名様＞

☆素晴らしい琵琶湖の夜景
☆根本中堂で早朝の座禅
☆スッキリした気分で次のコースへ
☆頭のよくなる精進料理
☆夜間は講話や映画上映を無料でご奉仕

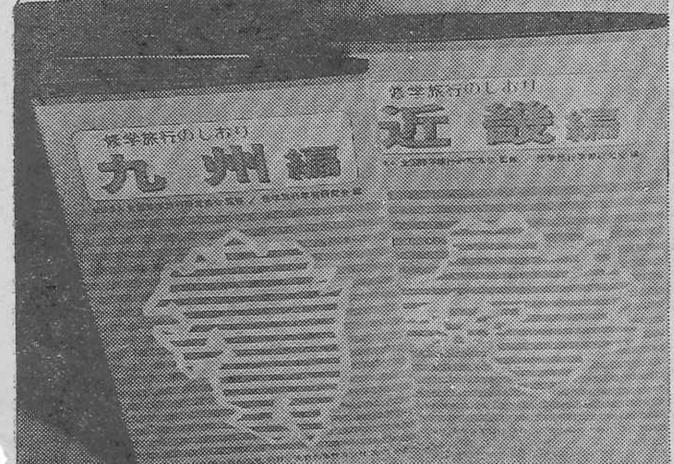


＜国際観光旅館＞

比叡山　延暦寺会館

TEL 0775－78－0047・0554

TELEX 5464－917



読みやすい　わかりやすい　修学旅行用ガイドブックができました！

財団法人 全国修学旅行研究協会 監修／修学旅行学習研究会 編

九州編	近畿編	関東編
（九州全県）	（関西地方から山陽路）	（関東地方の主要見学地）
¥260	¥290	52年10月配本予定

◆体裁　各巻とも新書判（ポケットにはいります）

◆対象　中学・高校生（男女）

◆ねらい　修学旅行のさいの見聞のよりどころとなるもので，単なる周遊コースのガイドにおわらず，文学・歴史・地理・社会などとの関連性を興味深く解説し，見学地の観光と学習の要素が一つになってわかりやすくまとめられています。（ご一報次第案内書進呈）

〈発売所〉実教出版株式会社　東京都千代田区五番町5(〒102)　電話 (03) 263－0111(代)